

平成22年度 大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム選定取組の概要(大学)

大学等名	帯広畜産大学
設置形態	国立
取組名称	ピアサポートで支える補習教育と初年次教育
概要	入学者に対し、補習教育体制を確立するとともに、それと連結する理系基礎科目・英語科目の教育内容充実を図り、学生ボランティアグループと連携したピアサポートと、学習支援コーディネーターによる体制により支援を行う。入学者を適切に専門教育へと導入し、農畜産の幅広い分野で活躍する専門職業人を育成することを目的とする。

大学等名	秋田大学
設置形態	国立
取組名称	高大接続教育の実践的プロジェクト
概要	高校と大学の連携推進により教育課程の接続を実質化し、初年次生が着実に大学での学習に取り組めるよう支援するための実践的プロジェクトである。教育課程編成のためのカリキュラム・トランジション・センターを学内に構築し、高大間で集積した情報を未修得状況にある学習内容に活用する。対応策として、高大接続テキスト、リメディアル学習用のe-Learningシステム、高大接続確認テストを用意し、学生に修復を促す。

大学等名	群馬大学
設置形態	国立
取組名称	総合的学士力の育成に向けたチーム医療教育
概要	「チーム医療教育」で育成される態度について客観的な教育効果の検証を行い、国際的かつ客観的なエビデンスに基づく学士力の育成を図る。学生や若手教員には海外の大学等と主体的に交流させ、国際的視野に基づいた知識・技能の学士力、教育力、創造的思考力を養う。医学科生の参加を単位化し、自己評価を導入することにより、総合的な成績評価の厳格化を促進し、学士力を定着させるカリキュラムの充実を図る。

大学等名	一橋大学
設置形態	国立
取組名称	単位実質化マキシマムモデルの実践と普及
概要	1. 成績評価の適正化、2. 授業外学習を促す授業開発と実践、3. きめの細かい修学支援を相互に連動させ、それぞれの効果を最大限に発揮する教育・学習実質化のためのマキシマムモデルを開発・実践・普及する。また、すでに本学で実践されているIRをこれら三つの活動をつなぐカタリストとして据え、各活動及び全体の効果を測定評価し、その結果を活動へと反映させるPDCAサイクルを設計し定着させる。

大学等名	広島大学
設置形態	国立
取組名称	次世代の歯科医療を拓くバイオデンタル教育
概要	歯学部歯学科のコース制教育で行っている課題設定・問題解決型教育や研究手法に関する演習、実習と口腔健康科学科で開講しているバイオテクノロジーを基盤とした生物系の講義・実習、ITを基盤とした工学的な講義・実習などの両学科の特徴ある教育を融合させることによって、次世代の歯科医療を拓く人材育成を学習成果とする「バイオデンタル教育」を新しい歯科医学教育課程として体系化することを目的とする。

大学等名	鹿児島大学
設置形態	国立
取組名称	地域医療を担うプロフェッショナリズム教育
概要	これまで指導や学習成果の評価が困難であったプロフェッショナリズムの修得を目指す教育の推進を目的とする。地域を大学教育の重要な場と位置付け、医療専門職の専門性と協働を修得する継続的な教育を、新たな教育体制と医療専門職間連携教育で推進する。さらに妥当性の高い学習成果の評価方法を構築して卒業認定に至る教育課程を整備する。

大学等名	福島県立医科大学
設置形態	公立
取組名称	能動的学習態度を醸成する臨床実習システム
概要	学生が大学附属病院から地域の病院に出向き、地域への理解を深めながら行う臨床実習制度を実践するため、学生の学習ポートフォリオや習熟度をリアルタイムに教育現場にフィードバックし、教員と学生が相談しながら、個々の学生に適した教育内容を臨機応変に計画、実行することを可能にする共有ポートフォリオを作成する新たな仕組みを開発する。

大学等名	山梨県立大学
設置形態	公立
取組名称	課題対応型SLによる公立大学新教育モデル
概要	国際政策学部の多様な実践的学習を、サービス・ラーニングという共通の概念により体系化し、カリキュラムに統合することで、未来の実践的担い手の育成に向けた新たな教育モデルを構築する。さらに、このモデルを、地域に密着した大学形成を目指す他の公立大学と共有できるものに発展する。

大学等名	静岡県立大学
設置形態	公立
取組名称	フィールドワーク型初年次教育モデルの構築
概要	国際関係学部の初年次教育として、国内外のフィールドワークを試行的に実施し、実施後の評価・効果を検証し、制度化を目指すものである。国際的に活躍できる21世紀型地球市民を育成するため、学部学生に、従来の受動的な学びからの転換を促し、課題発見から課題解決に至る一連のプロセスに主体的に取り組むことのできる能動的学習姿勢を身につけさせる導入教育モデルの構築を目指すものである。

大学等名	滋賀県立大学
設置形態	公立
取組名称	地域学副専攻化による学士力向上プログラム
概要	平成16年度採択の現代GP「近江楽座＝スチューデントファーム」をはじめとし、フィールドで学ぶプログラムを充実強化してきた展開を踏まえ、地域に学ぶ力の育成を大きな柱とした教育システムの充実化と体系化を目指すものである。学生が地域活動へ参加することを通じて、社会人基礎力を育むとともに地域が学生の育成に参画し、学生よし(学生のスキル向上)、大学よし(大学の特徴強化)、地域よし(地域活性化への寄与)という地域・学生双方向教育(三方よし)プログラムを開発する。

大学等名	大阪府立大学
設置形態	公立
取組名称	学士課程教育における数学力育成
概要	シンボルを用いた論理的思考力や情報分析能力等を総合した「数学力」を学士全員に身につけさせるために、カリキュラムの見直し、教育方法の改善、到達度の評価などを行うものである。そのために、数学力育成のためのカリキュラムの設計、授業に連動したラーニングポートフォリオの導入、到達度評価試験の実施、高年次対象の質問受付室の開設、Web数学学習システムの改良などの取組を実施する。

大学等名	函館大学
設置形態	私立
取組名称	ピア・サポートによる学生協同支援
概要	学内で発達障害を疑われる学生が増加傾向にあることを踏まえ、大学版特別支援教育モデルの構築を目指す。全学生に対する個別の教育支援計画を策定し、包括的支援を実施するとともに、スキルトレーニングにより学生リーダーを育て、彼らが主体となって発達障害の学生や学業不振者等に対し、学習・生活面での支援活動を展開する。

大学等名	慶應義塾大学
設置形態	私立
取組名称	科学的思考力を育む文系学生の実験の開発
概要	文系学生が自然科学の実験や実習を通してデータの定量的な評価を行い、問題の本質を見抜き、解決する総合的な科学的思考力を育成するプログラムを開発するとともに、理論・根拠と結論を文書と口頭で表現できる学生を育成することを目的とする。専門領域に留まらない幅広い教養と論理的思考力に裏付けられた分析能力を涵養する。

大学等名	芝浦工業大学
設置形態	私立
取組名称	PDCA化とIR体制による教育の質保証
概要	ディプロマ・カリキュラム・アドミッションの3ポリシー(三つの方針)について、全体方針と各教学部門での方針を、明確化・具体化することで、定量的評価のための目標アウトカムズを設定し、PDCAサイクルにより学士力を保証する。工学教育改革・実質化を推進する全学組織の整備、これを中心的に担う教職員の育成、及び全学の教員の教育力向上を図る。

大学等名	東京慈恵会医科大学
設置形態	私立
取組名称	学生一人ひとりを育てる学習評価システム
概要	学部教育での総合試験による数量的評価結果と演習・実習評価による学生個人への質的評価結果を一元管理し、学生一人ひとりの学習ポートフォリオを構築し、結果をフィードバックすることで学生の時間軸での成長を具現化することを目的とする。また、大学としても問題を抱える学生に対し早期に支援ができるようになり、医療者としての適切な行動力を育成するものである。

大学等名	東京女子医科大学
設置形態	私立
取組名称	国際基準の医学教育実践と質保証
概要	新カリキュラム「MDプログラム2011」を実施するに当たり、教育評価をグローバルな基準で行い、カリキュラム・教育を持続的に改良する機構を構築するものである。学生・カリキュラム・教育組織を教育目標に従って評価することを通じて、学生が世界的水準で高いコンピタンスを持ち、卒後研修で即戦力となるアウトカム達成を目指す。

大学等名	文化女子大学
設置形態	私立
取組名称	ファッション循環型社会対応教育の新展開
概要	大学の社会的責任に応える活動の拠点である「服装学部USR推進室」を中心に、ファッション循環型社会対応教育を行うものである。リサイクル推進・エコ意識向上のための体験授業を展開するファッションエコモデルプロジェクト、渋谷区・飯山市と連携し地域社会に貢献する地域・社会連携プロジェクトを通じ、ファッション産業の革新と活性化を指導する人材を育成する

大学等名	早稲田大学
設置形態	私立
取組名称	全学規模で行う学術的文章作成指導
概要	学術的文章の作成能力を、全ての学問領域に通じる大学生基礎力と位置づけ、全学規模で実施するものである。初年次教育の一環として、早稲田大学の初年次対象者約9,800人に資することを目標としている。教員が大学院生を指導し、大学院生が大学生を指導するという二重構造の指導体制をとることにより、eラーニング形式で大学生に対する個別指導を実現する。

大学等名	金沢工業大学
設置形態	私立
取組名称	学生の成長支援型IRシステムの構築
概要	本学の価値を継続的に高める教学経営体制の構築を目指し、①教学経営を支える職員のIR活動に対するスキルアップと研修会の全学的実施、②学生の成長プロセス情報をIRのコアとし、ステークホルダーである企業・地域社会に積極的に発信、③ステークホルダーから直接的な評価を受け、学生・教職員にフィードバックする仕組みの構築から、学生の成長支援と恒常的な教育の質保証を図るIRシステムを構築する。

大学等名	日本福祉大学
設置形態	私立
取組名称	教育の質保証に資する福祉大学型IRの構築
概要	教育の質保証に資する独自のIR機能の確立を、学生の生活・学習支援プログラムの開発を通じて行うものである。対象を学業不振学生とし、個別専門的に支援する。支援の枠組みは、学業不振学生に早期に対応する生活支援プログラム、学業不振層の引き上げを目的とした学習支援プログラム、発達障害等要個別支援プログラムで構成される。

大学等名	関西大学
設置形態	私立
取組名称	文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉
概要	文学部の特性を活かし、多様な社会で生きる力(学士力)を学生が培い、卒業論文作成過程を通して文学士を実質化する学びの環境作りを目指すものである。学びの場として、文章力を育む環境作り、自らの達成度を測る環境作り、気づきを促す環境作りをリンクさせる。秀でた文章力をコミュニケーション手段にして、多様化・複雑化する社会の中で学士力を活かし、自ら課題を探求する人材を養成する。

大学等名	帝塚山大学
設置形態	私立
取組名称	心理福祉分野の学士力基準構築と人材の育成
概要	心理学・社会福祉学の分野における質の高い学士力を育成するために、心理福祉学部が中心となり、大学院人文科学研究科臨床社会心理学専攻と「心のケアセンター」が協力することで、当該分野における効果的な教育を実施するものである。地域との連携・協働により、実践場面で活躍できる高度専門的職業人の育成を目指す。

大学等名	中村学園大学
設置形態	私立
取組名称	患者の行動変容を導く管理栄養士の育成
概要	生活習慣病の予防・治療には食習慣や運動不足の改善等が求められることを背景に、学生が体験授業を通じて高度な知識とコミュニケーション能力を養い、患者の行動変容を導き出す能力を備えることを目的とする。学生を対象に「ヘルスチェック」を実施し、自らの健康状態の把握と栄養マネジメントを行い、1年次から臨床への動機づけを促す。到達度の評価には、客観的臨床能力試験(OSCE)を導入した臨床栄養実習強化プログラムを構築する。

平成22年度 大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム選定取組の概要(短期大学)

大学等名	中部学院大学短期大学部
設置形態	私立
取組名称	“あそびすと”から“あそびスター”へ
概要	保育者自身があそびを好み、進んでこれを展開でき、子どもたちにもあそびを誘発することができる能力を身に付けた学生を「あそびすと」とする従来の取組を発展させ、あそびが消失しつつある家庭や地域にこれを取り戻す能力を備えた保育者、つまり「あそびスター」にまで高めることを目的とする。期間は在学時・新任保育者1年間の3年間とし、家庭・地域・保育現場と連携した活動により実践力を養成する。

大学等名	川崎医療短期大学
設置形態	私立
取組名称	学士力向上のための統合的教育戦略
概要	一定の教育レベルに達していない学生(単位保留生)への学力向上対策と国家試験合格レベルに達した学生への学士力向上対策2つのプランで構成される。実施に当たり、学士力判定の決め手となるGPA、教育効果が優れている動画e-Learning及び学習到達過程が追跡できるポートフォリオを導入する。ポートフォリオに保存された学力向上の過程は、教員—学生—保護者間で共有可能とする。

大学等名	比治山大学短期大学部
設置形態	私立
取組名称	スキをスキルにする保育者養成プログラム
概要	入学する学生に多い「子どもがスキ」という保育者志望動機を確かなスキルにして、現職段階への円滑な移行を図るために、得意分野の育成に努める素地を形成し、常に自己を成長させる生涯学習力を持った保育者の養成を目指すものである。学習成果を可視化する評価システムを構築し、事前・事後学習の活性化により学習成果を向上をさせることを企図している。

大学等名	長崎女子短期大学
設置形態	私立
取組名称	長崎食育学を活かした食文化伝承と情報発信
概要	全学で「長崎ならではの食育」として長崎食育学を展開し、地域の食文化の伝承に資することを目的としている。学外の食育に関する取組との連携、県内の食育関連団体との交流を図り、情報発信力を養う。県内他大学との単位互換等により積極的に取組を周知し、地域の食育を基盤とした地域密着型のコミュニティカレッジとしての確立を目指す。

平成22年度 大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム選定取組の概要(高等専門学校)

大学等名	阿南工業高等専門学校
設置形態	国立
取組名称	FD高度化支援TP-IRプログラムの構築
概要	既に導入しているティーチング・ポートフォリオ(TP)を高専に適合するよう開発し、教学分野に特化した客観的データ分析(IR)を行うことで、TPとIR機能の融合を図るものである。これを利用した新たな手法の全学的FD活動を展開し、学生本位となる独自のFDプログラム開発を実践する。IR機能で活用するデータベースは、成績評価の厳格化、単位制度の実質化を担保し、多様な学生に対する履修支援に資するものとなる。

大学等名	熊本高等専門学校
設置形態	国立
取組名称	社会を教室とする新しいエンジニア教育
概要	学生が課題に出会い、問題解決力を養う場としての社会を教室とする教育を、改めてPBL課題として整理し、新しい「建築社会デザインエンジニア育成カリキュラム」として、再編・体系化しようという試みである。体系化には、PBLにおける達成目標から教育カリキュラムを展開・作成する手法を活用する。教育課程に合わせた「5段階の達成目標」を定め、最終的には学生自ら設定した達成度まで引き上げることを目指す。

大学等名	大阪府立工業高等専門学校
設置形態	公立
取組名称	ポートフォリオを活用した学生の学士力確保
概要	ティーチング・ポートフォリオ(TP)の普及と定着により教員の教育力向上、TPによる教員間連携ネットワークの構築、学生が主体的に考察して記述するキャリアデザインポートフォリオを用いた学生支援、成績不振学生のケアとしての基礎学力向上の4項目を目的としている。取組を通じて、自ら学び、自らを律して行動できる「自己管理能力」を持った学生の育成を目指すものである。